

1 【新聖歌 135 みたまは天より】

1.
御霊は天(あめ)より われに降りて
喜び安きを 満たし給えり
※
わが心静かなり 嵐はやみて
イエス君の御声のみ 明(さや)かに聞こゆ

2.
御霊の満たしを 賜いし時に
疑い恐れは われより去れり

4.
御霊に満ちたる 心のうちに
主はその御顔を 映し給うなり

【主はみ座におられる】

主は み座におられる 聖なるお方
イエスの愛をうけて 賛美をささげよう
主の 臨在の中で 大いなる勝利を
ほふられた小羊に ころから叫ぼう
主に ハレルヤ ハレルヤ ハレルヤ
主に ハレルヤ ハレルヤ ハレルヤ

主の 聖なる宮に 今われらは行こう
聖徒らと共に主の み前であがめよう

【主イエスをほめよ】

主イエスをほめよ 主イエスをほめよ
主イエスをほめよ そのみわざを
われを罪より 救いあがない
主イエスをほめよ そのみわざを

5 祈りのガイドライン

1. 賛美と感謝の祈り ビリビ4の4~7
2. 悔い改めと主を慕い求める祈り 詩篇51
3. 個人的な願いの祈り ヨハネ15の7
4. とりなしの祈り 1テモテ2の1~4/エペソ4

- ①大和カルバリーチャペルと大川牧師ご夫妻のため
- ②瀬戸カルバリーチャペルと倉知牧師家族のため
- ③クリスチャンが成長し、整えられ、用いられますように
= 教会員が恵まれて、礼拝・祈祷会・奉仕・献金・伝道ができますように
- ④求道者が与えられ、救われますように→受洗者
- ⑤教会近隣の方が集われますように
- ⑥若い献身者が与えられますように
- ⑦ジョイキッズとユースの働きが充実しますように
- ⑧高齢の方々のフォローが十分になされますように
- ⑨Seto Life Art Studio が用いられますように
= ウクレレ・キッズ英語・ゴスペル・モンテッソーリ教室・音楽ミサなど
- ⑩50人→100人→200人と教会が成長しますように

5. 日本と世界とエルサレムの平和を願って...

- コロナ禍からの解放・医療従事者と政治判断のため
- ウクライナとロシアのために。戦争が終わるように。

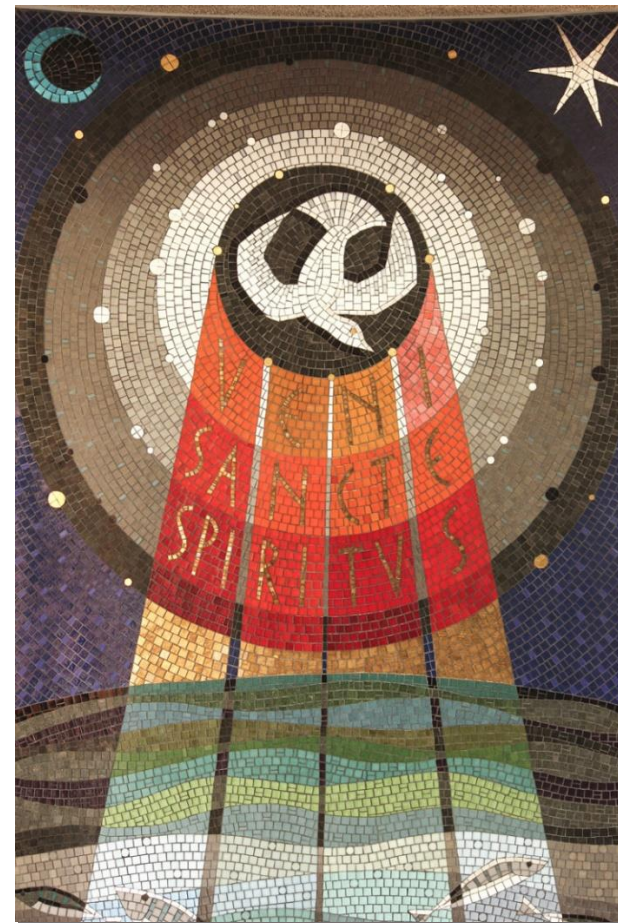
信仰宣言

「私の家族は全員救われます」
「日本にはリバイバルが始まっています」
「私も用いられます」
「すべての問題は解決します」
「することなすこと、みな成功します」
「私のまわりには奇跡が起こります」
「すべてのことを感謝します」
「イエス様が一緒ですから」
「ハレルヤ主よ感謝します」

瀬戸カルバリーチャペル Seto LIFE ART Studio

489-0909 愛知県瀬戸市みずの坂5-64 0561-48-8899

牧師：倉知契 kei.kurachi@gmail.com



「だから、上から力を授けられるまでは、
あなたがたは都にとどまっていなさい」

祈りの小径(こみち)

Number: 108 瀬戸カルバリーチャペル

「祈りの小径(こみち)」の名称は、愛知県瀬戸市・せともの街の名所「窯垣の小径」と、詩人・八木重吉の作品にある「祈りの路」から名付けられました。各ページにある数字の順に、賛美→聖書→黙想→解説→祈りを致します。

2

今日の聖書のことば

ゆっくり読んで黙想しましょう。

ルカにする24章 44～53節

44 それから彼らに対して言われた、「わたしが以前あなたがたと一緒にいた時分に話して聞かせた言葉は、こうであった。すなわち、モーセの律法と預言書と詩篇とに、わたしについて書いてあることは、必ずことごとく成就する」。45 そこでイエスは、聖書を悟らせるために彼らの心を開いて 46 言われた、「こう、しるしてある。キリストは苦しみを受けて、三日目に死人の中からよみがえる。47 そして、その名によって罪のゆるしを得させる悔改めが、エルサレムからはじまって、もろもろの国民に宣べ伝えられる。48

あなたがたは、これらの事の証人である。 49 見よ、わたしの父が約束されたものを、あなたがたに贈る。だから、上から力を授けられるまでは、あなたがたは都にとどまっていなさい」。

50 それから、イエスは彼らをベタニヤの近くまで連れて行き、手をあげて彼らを祝福された。51 祝福しておられるうちに、彼らを離れて、〔天にあげられた。〕 52 彼らは〔イエスを拝し、〕非常な喜びをもってエルサレムに帰り、 53 絶えず宮にいて、神をほめたたえていた。

使徒行伝1章8節

ただ、聖霊があなたがたにくだる時、あなたがたは力を受けて、エルサレム、ユダヤとサマリヤの全土、さらに地のはてまで、わたしの証人となるであろう」

3

黙想(Life Art Meditation)の時間

(感じたこと・恵まれたことをノートします)

マタイによる福音書24章13～14節

13 しかし、最後まで耐え忍ぶ者は救われる。

14 そしてこの御国の福音は、すべての民に対してあかしをするために、全世界に宣べ伝えられるであろう。そしてそれから最後が来るのである。

4

みことばの解説

ルカ福音書の伝える「大宣教命令」 それは「目撃者」(証人)となること

各福音書の最後は、キリストの十字架と復活、そして「大宣教命令」で終わります。そしてそれぞれの福音書でその伝え方が異なります。ですから、「福音が全世界に伝えられる」ためには様々な手段があり、また段階があります。

マタイ福音書 「すべての国民を弟子とする」

マルコ福音書 「出て行って福音を宣べ伝える」

ルカ福音書 「これらの事の証人である」

「都にとどまっていなさい」

ヨハネ福音書 「あなたがたの赦す罪は赦される」

= 赦しと和解の福音(先週のメッセージ)

福音が伝えられるために、出て行って福音を伝えなければなりません。伝える人(弟子)を育てなければなりません。弟子は「復活の証人」でなければなりません(使徒行伝2の32)。そのために都にとどまって上からの力(聖霊様の力)を得なければなりません。そして出て行って、愛の冷えた世の中に対して(マタイ24の12)、赦しと和解の福音を語るのです。

証人(Witness)とは、目撃者のことです。

これは目だけでなく耳の伝聞証人という意味もあります。またこの言葉は、英語で martyr(殉教者)とも訳されます。命を懸けて(懸命)、その出来事を証するという意味です。

十字架の愛と赦しを体験し、復活を信じる信仰者(わたしたち)は、その目撃者(証人)です。恐れと不安で一杯であった弟子たちも、上からの力を授かった時に大胆に証する者と変えられました。

私たちも「都にとどまり」「絶えず神をほめたたえ」「聖霊の力を待ち望む」シーズンを過ごしましょう。